

活動報告（5月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：キャベツ出荷予測システムの現地実証打合せを開催しました

日時：令和4年5月27日（金）

場所：静岡県浜松市



打合せの様子

5月27日（金）、JAとぴあ浜松本店において、農研機構、JAとぴあ浜松及び西部農林事務所の担当者が、農研機構が開発中のキャベツ出荷予測システムの現地実証に向けた打合せを行いました。

キャベツは気象条件の影響で生育期間や収穫量の変動しやすい作物です。より安定的で信頼性のある契約取引を行うためには、精度の高い出荷予測システムを用いた出荷時期・数量の予測が必要です。

打合せでは、実際のシステムの操作を確認するとともに、今後の進め方、役割分担について話合いました。

西部農林事務所は、農研機構の出荷予測システム開発に協力し、とぴあ浜松のキャベツの計画的出荷を支援していきます。